

要 望 書

平成17年11月10日

北総線運賃問題対策協議会

成田新高速鉄道の運賃に関する要望書

貴社におかれましては、常日頃より沿線住民の利便性の向上にご尽力をいただいていることに対しまして、心より感謝申し上げます。

さて、都心と成田空港を30分台で結ぶ成田新高速鉄道が、2010年の開通を目指して、現在、整備が進められております。この成田新高速鉄道につきましては、千葉ニュータウン地域にとっても成田空港と直接結ばれることにより、大きくポテンシャルが高まることが予想され、地元の市村といたしましても新線整備に対し財政的支援をするなど、早期完成を強く望んでいるところでございます。

しかしながら、一方では、成田新高速鉄道と同路線で運行される北総線の高運賃が、今大きな行政課題となっております。そこで、本年8月には共通の運賃問題を抱える印西市、白井市、印旛村、本埜村の2市2村の首長及び議長で組織いたします「北総線運賃問題対策協議会」を発足し、京成グループの鉄道会社であります北総鉄道株式会社に対しまして、「運賃の値下げ」及び「通学定期の割引率の引き上げ」につきまして要望してまいりました。

また、当協議会を構成する2市2村においては、子育て支援及び高運賃対策の一環として、北総鉄道株式会社のご協力もいただき、割引率を

引き上げた「割引通学定期乗車券」を本年4月から実施しているところでございます。

このように、北総線沿線の当協議会の市村に取りましては、北総線の運賃問題の解決なくして、今後のまちの発展はないといっても過言ではありません。

つきましては、沿線自治体の厳しい状況をお汲み取りいただき、切なる願いとして、次の事項についてご検討されたくここに要望いたします。

1. 貴社が、成田新高速鉄道の運賃を設定するにあたっては、併せて北総線の運賃体系の見直しを行っていただき、北総線についても貴社の現行運賃体系を適用していただきたい。

平成17年11月10日

京成電鉄株式会社

代表取締役社長 花田 力 様

北総線運賃問題対策協議会

会長 印西市長 山崎 山洋

北総線運賃問題対策協議会

団体名	職名	氏名	備考
印西市	市長 議長	山崎 山洋 川村 一幸	会長
白井市	市長 議長	中村 教彰 江田 健治	副会長
印旛村	村長 議長	佐藤 榮一 小川 勇	監事
本埜村	村長 議長	五十嵐 勇 小林 信善	監事